

税の作文表彰式



税への関心と理解を深めてもらう

ため「税を考える週間実行委員会」が募集した「平成27年度中学生の税についての作文」表彰式は11月14日、玉名市で行われ、町内中学校では、応募総数1918点の中から3人が各賞に選ばれました。

△熊本県玉名教育事務所長賞

腹栄中3年 徳光 妃夏さん

「身近な税金」

△長洲町長賞

腹栄中3年 武市 晴花さん

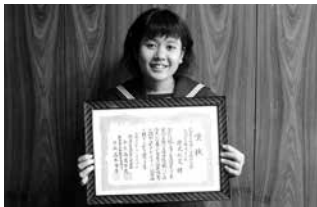
「税金について」

△長洲町教育長賞

長洲中2年 瀬崎 翔太さん

「税金の必要性」

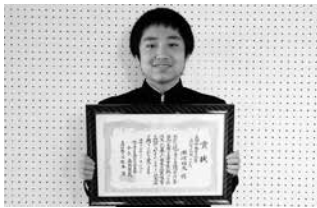
ここでは、熊本県玉名教育事務所長賞に選ばれた腹栄中3年徳光妃夏さんの作文を紹介します。



▲徳光 妃夏さん



▲武市 晴花さん



▲瀬崎 翔太さん

「身近な税金」

腹栄中学校 3年 徳光 妃夏

日本にはいろいろな税があります。買い物に行った時に払う消費税や働いている人が払う所得税などです。でもこれがどういう風に使われて、どんな所で役に立っているかはくわしく知りません。中学生でくわしく知っている人は少ないと思います。

そこで私たちの学校では租税教室がありました。ビデオを見たり税理士の方の話を聞きました。そのビデオで私は税金の必要性が少しわかったような気がします。ビデオの内容は「税金のない日本」でした。税金がないということは義務教育も年金もないし、警察や消防を呼ぶのもお金がかかります。小学生が働いたり、お年よりの人が仕事を探したりしている場面もありました。ビデオのような世の中になつたらと私は考えました。学校に行けなくなつたり、いざという時にもお金を払わないと救急車や消防車を呼べなかつたり不便だろうなと思います。税金を払う方は大変だけど税金があるから今の暮らしができていくんだなと思いました。

最近では医療費の助成がある市町村が増えています。これは、小学六年生までや中学三年生までなど市町村によって異

なるけど医療費が無料になる制度です。この制度のおかげで病気になつてもすぐ病院に行け、お金を気にせずに安心して治療ができます。

また私たちの町では「夢の教室」や「ALT」などがあります。「夢の教室」ではプロのスポーツ選手と交流ができ夢をもつ大切さを知ることができます。「ALT」では英語の力をのばすことができます。発音や外国の文化を教えてもらえとても役立ちます。

道路や防犯灯の設備も税金でされているのを知りました。安心して安全に通れて、夜でも危なくないようにしているのは税金のおかげです。道路がぼこぼこで防犯灯がなく夜にまっ暗になつたら安心して通れません。学校帰りに防犯灯がなくまっ暗だつたら一人で帰れないと思います。

このように税金はいろんな所で役立っています。私たちが学校で勉強できるのも安心して暮らせるのも税金があるからです。消費税が5%から8%に上がった時は「何でかな」と思っていました。でもどんなところで使われるのかを知つたら少し納得できました。いろんな税があるのも私たちが安心して快適に暮らせるようにするためだと思います。そして私たち中学生にとっても身近な税金なのでもう少し税金について知り、考えるべきだと思います。